



祝祭日には国旗を 掲げましょう

発行所
光町役場
匠瑤郡光町宮川5,454の5
電話 (04798) 2-1211(代)

町の状況
人口 11,042人
世帯 2,451世帯
面積 33.40平方キロ



やねよりたかいこいのぼり 大きいまこいはおとうさん 小さいひこいは子どもたち おもしろそうにおよいでる風かおる5月の澄んだ青空に、子供たちの元気な声が響きました。5月5日の端午の節句は、中国から伝わったものらしく3月3日の女子の節句に対し、これを男子の節句としました。武士にならって甲冑、武者人形などを飾り幟旗や鯉幟をたてて男子の成長を祝います。戦後は、子供の日として国民の祝日として制定されました。「人づくりは明るい家庭から」といわれるように、家庭が育成の基礎となります。正しい知識と愛情で、未来のない手である子供を明るくすなおに育てましょう。保育園の先生からのお願いですが「おたより帳は、必ず目を通してくださるよう。また、家庭からの連絡もどしどし書いてください。」とのことでした。なかには、1度もおたより帳を読まない家庭があるようでした。(中央保育園にて)

6



六月の行事予定

- 2 巡回栄養指導車来町 (篠本三区)
- 4 参議員選挙公示
- 8 育児相談(橋場青年館)
議会定例会
- 10 巡回栄養指導車来町 (小川台)
- 11 巡回栄養指導車来町 (西高野)
- 15 農業委員会議
例月検査
- 21 定例行政相談日
- 23 消防団幹部規律訓練(光中)
- 27 参議院選挙投票日

18名の新議員決まる

町会議員選挙の投票は、4月25日、町内9か所の投票所で行なわれ、次の18名のかたがたが当選されました。わたくしたちの代表として、4年間にわたり町発展のため尽力されることになりました。



議長
椎名 常夫
木戸四、三八〇番地
農業
昭和二年七月一日生
(四十三才)
産業土木常任委員



副議長
藤城 博
宮川二、五〇一ノ五番地 畜産業
大正四年十月二十五日生(五十五才)
総務文教常任委員



加瀬 正男
原方一、三五四番地
農業
明治四十三年一月二十五日生(六十一才)
保険厚生常任委員
委員長



大木 源治
宮川六、〇一六番地
会社社長
明治三十四年一月十七日生(七十才)
産業土木常任委員
副委員長



副議長
渡辺 孝司
芝崎八一八番地
農業
大正二年八月十八日生(五十七才)
保険厚生常任委員



議長
竹内 節夫
上原一三一番地
農業
大正九年三月二十日生(五十一才)
総務文教常任委員



加瀬 国士
篠本五、一二三番地
農業
明治四十二年四月十二日生(六十一才)
総務文教常任委員
副委員長



山崎 平八郎
台一、六三〇番地
農業
明治四十二年十月十五日生(六十一才)
産業土木常任委員



鈴木 敏雄
木戸一、三四二の二番地 会社社長
大正元年八月一日生(五十九才)
総務文教常任委員
委員長



平山 静雄
木戸八、五八八番地
農業
大正六年五月一日生(五十四才)
産業土木常任委員
委員長



秋葉 功司
木戸八、七二〇番地
会社役員
大正十一年三月二十三日生(四十九才)
総務文教常任委員



布施 新郎
宝米一、〇〇八番地
農業
明治四十五年一月十六日生(五十九才)
産業土木常任委員



大木 正次
宮川七、四〇八番地
農業
明治四十二年一月一日生(六十二才)
産業土木常任委員



伊藤 清志
尾垂イノ一、一五二番地 農業
大正十一年三月二十八日生(四十九才)
保険厚生常任委員



椎名 定司
宮川六、〇六五番地
会社社長
大正十五年十二月十八日生(四十五才)
保険厚生常任委員
副委員長



椎名 浩
宮川四、四八三番地
商業
明治四十一年五月十日生(六十三才)
総務文教常任委員



鶴ノ沢 陽一
木戸九三〇番地
農業
明治四十年二月二十日生(六十四才)
保険厚生常任委員



森 真一
新井一、〇六八番地
農業
大正十一年一月十七日生(四十九才)
保険厚生常任委員

町会議員投票所別投票状況

投票所	当日 有権者数	投票数と投票率			
		男	女	計	%
日吉第一	817	366	399	765	93.64
日吉第二	764	353	375	728	95.29
南条第一	534	251	258	509	95.32
南条第二	677	308	350	658	97.19
東陽第一	1,594	686	805	1,491	93.54
東陽第二	589	265	308	573	97.28
東陽第三	693	326	338	664	95.82
白浜第一	1,781	786	869	1,655	92.93
白浜第二	590	278	275	553	93.73
計	8,039	3,619	3,977	7,596	94.49

真の声を町政に反映

議長 竹内節夫



町民各位に議長就任のごあいさつを申し上げます。

去る四月二十五日に行なわれました、議会議員の選挙におきましては、町民各位の信任を得て私達十八名が当選の榮に浴し、これから四年間議決機関として町政を担うことになりました。

申し上げるまでもなく議会は、つねに町民各位の真の声を代弁しこれを町政に反映して行かなければなりません。寛容と協調の精神を堅持してこそ、各位にお応えする道であると思っております。

去る十一日臨時議会が招集され、不肖私が議会議長に選ばれました。

もとよりその器ではありませんが、お引受けいたしましたからには身を挺して、その御厚志にお報い申し上げる覚悟であります。

議会運営につきましては、不偏

不党、公正無私の立場を貫き、併せて執行機関との連係を保ちつつ、職責を全うする考えであります。今や町は、時代の進展に伴い大きく躍進せんとしております。九十九里浜の観光開発、県営ほ場整備の早期完成、栗山川河川改修、教育施設の整備拡充、日吉台地の工場誘致等々すべて町民各位

に直結した重要な施策であります。これらについては、議会において充分なる審議を尽くし、各位の御期待に沿うべく努力いたします。今後共各位の御懇篤なる御指導と御協力をお願い申し上げます。ごあいさついたします。



5月11日に行なわれた臨時議会

教育委員会が合併

事務所は八日市場に

光町、野栄町、八日市場市の二町の教育委員会が合併し、八日市場市の公民館に事務所が設けられ、庶務課、学校教育課、社会教育課の四課からなっています。電話番号は八日市場局

庶務課 (二〇四七九番) 保健体育課 (二一五〇四番) 社会教育課 (二一六六六番) 学校教育課 (二一六六六番)

もと日紡の大松監督

七月に光中へ

もと日紡貝塚バレーボール監督の大松さんが、来る七月十七日(土)午後一時三十分から光中学校でスポーツ講演会及実技指導を行ないます。

第十八回東京オリンピック女子バレー日本チーム監督として、バレーボール界に不滅の金メダルをもたらしました。真のスポーツの精神とはなにか。スポーツのもつ本當の意義とはどんなものであるか。皆さんとともに味わいたいと思います。ふるってご参加ください。

ぼくらの社会科

遠足

六年 小川八千代

私達六年は、四月二十八日遠足に行きました。

始め役場で、わからないことや不思議に思うことを聞きました。

役場で働らいている人の数、ぜい金の決め方、道、町の発でんにどんなことをしているのか、ていねいにお知恵をもらいました。

町発でんのために、今度波のり道路ができるそうです。人口の少ない日吉、南条地区には住宅団地を作るそうです。ごみのしまつをするため、八日市場と共同でごみ処理場を作るそうです。

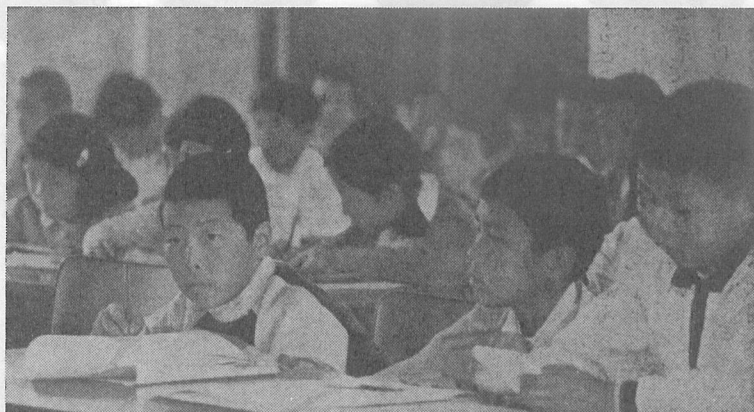
三里塚空港のベッタタウンとして、住宅をふやし町の人口を増はかるそうです。

日吉、南条は、人口が少なく児童の数がへってきているからとのこととです。

工場などをどんとふやし、白浜を南のげんかん、日吉を北のげんかんにするそうです。これで町は、発でんすることでしょう。

バスに乗り、芝山へ行きました。そこで昼食をし、はにわ館へ行きました。

私達が乗れるくらいの馬のはにわや、ピースの首がざり耳輪などあ



役場見学

六年 伊藤 恵子

四月二十八日、私たち六年は役場、芝山古墳、はにわ館へ社会見学に行きました。

役場につくと係りの人が、二階の大会議室に案内してくださいました。

しばらくすると町の

新聞「ひかり」と、役場の機構と町の統計の印刷物を配ってくださいました。

最初に、町長さんからあいさつがありました。

その中で、白浜小学校のしき地をふやして、体育館を造ること。

今までない立ばな設備の体育館だということでした。

私たちが質問したことについて、総務課長さんは、一つずつやさしくしかもていねいに教えてくださいました。

役場で働いている職員数、係、税金の決め方、方、町議会の日数、公民館の数、県道のほそ、住民の希望や意見のとり入れなど、知らなかったことがよくわかりました。

その間に町長さんから、町のおおもとの考え、産業の振こう、教育の振こう、保健衛生の強化の三つの柱について聞きました。

役場の人にお礼を言い、芝山に向かうバスに乗りました。

役場見学は、社会科の勉強におおいに役だちました。

雨の日の交通に気をつけて

まもなくうつつとおしいつゆの季節を迎えます。

この時期は、湿度が高いことなどから不快指数が高くなり、なんとなく気持ち重くなりま

す。つゆの季節は、交通事故が多く発生するときは

・雨の音で車の音が聞きにくい

・雨の方に気をとられる

・ぬれまいとして先を急ぐ

などの条件が重なって、とかく交通のルールが乱れがちになりま

す。つゆどきには、次のことによく注意してお互いに交通事故を防ぎま

しょう。

◎運転者は……

雨の降り始めは、大変危険です。



桑郷の踏切で貨物列車と衝突し、大破したトラック

舗装された路面が、非常にすべりやすくなっていますので、いつもなら避けられる事故も避けられなくなりま

す。またあせりがでて、無理な運転をする

ための事故も多く発生します。

スピードを落とすとして、車間距離をじゅうぶんにとって、慎重に運転しまし

しょう。

◎歩行者は……

雨にぬれま

いとしてかけ出したり、飛び出したりしがちです。

また「かさ」などで視界が狭くなり、車への注意を忘れがちです。

道路の曲り角、車の直前、直後、見通しの悪いところなどでは、絶対に横断しないようにしまし